

考えてみよう、在日外国人の人権

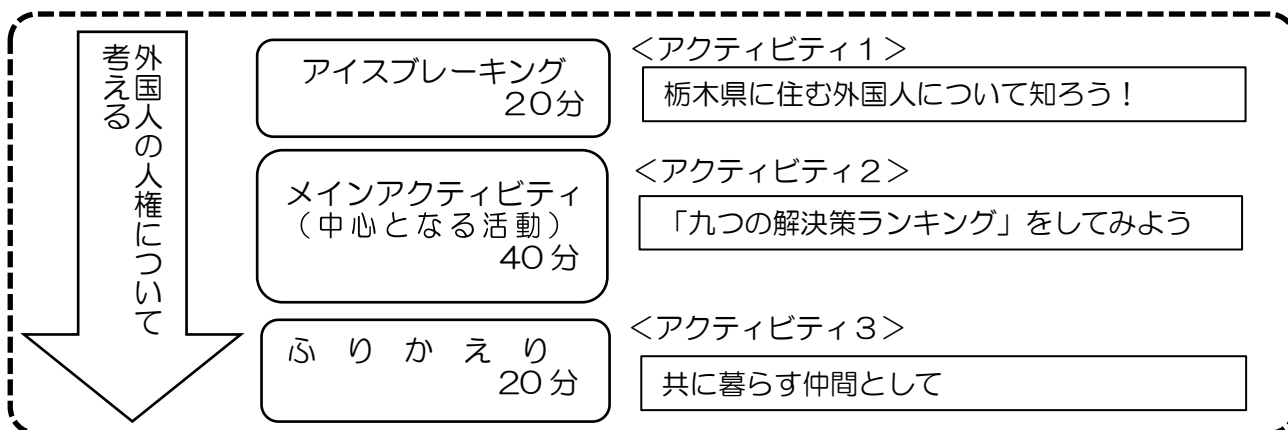
外国人の人権

ねらい

在日外国人への理解を深め、共に住みよい社会を実現するために、必要なことやできることについて考えます。

時間	80分	人数	1グループ4～6人
準備	ワークシート①・②・③ 資料①・② 筆記用具		

学習の流れ



<アクティビティ1> 栃木県に住む外国人について知ろう!

活動のねらい

栃木県に在住する外国人の現状について、クイズなどをとおして楽しく知り、外国人との関わりについて関心を高めます。

実施の際のポイント

ファシリテーターからも、意見交換の視点を投げかけ、学習のねらいに沿うような話し合いになるようにします。

「外国人」というだけで誤った考えや先入観があることに気づき、考えを深めるように促します。

活動の進め方

<準備> ワークシート① 資料①

- 1 栃木県には現在、何人ぐらいの外国人が住んでいるかを考えます。
3択クイズ：①4,000人 ②40,000人 ③400,000人
(正解②：壬生町の人口とほぼ同じ)
- 2 ワークシート①を受け取り、空欄に入る国の名前を考え、栃木県に在住する外国人の状況についてより詳しく知ります。
- 3 自分が住んでいる地域にいる外国人の様子についてグループで意見交換をします。
 - ・外国人と関わってすごいと思ったこと、うれしかったこと
 - ・カルチャーショックを受けたこと
 - ・外国人が日本に住んでいて困っていることはないか など
- 4 資料①を受け取り、日本に在住する外国人について、人権上問題だと思われることを確認します。

<アクティビティ2> 「九つの解決策ランキング」をしてみよう

活動のねらい

日本人と外国人が共に尊重し合いながら生活するために、住民がどんなことをしていったらよいか話し合うことで、外国人との共生について考えます。

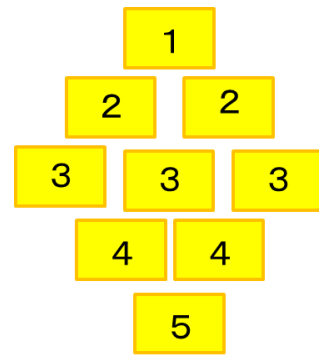
活動の進め方

<準備> ワークシート②

1 ワークシート②を受け取り、「九つの解決策」を順位付けする方法を聞きます。

・日本人と外国人が尊重し合いながら生活するための九つの解決策を、自治会としてどれに優先して取り組むとよいかと考え、ダイヤモンドの形に並べ替えてみてください。

- 2 各自で考えワークシートに記号を記入します。
- 3 各自の考えをグループで発表し合いながらグループとしての考えをまとめます（ワークシート③）。
- 4 グループで話し合った内容を全体場で発表します。



実施の際のポイント

個人として実現可能かどうかには縛られずに、自治会として優先して取り組むとよいと思うことを考えるように促します。

特に、上位三つの項目については、どうしてそのように思ったのかを発表してもらいます。そのため、グループで意見をまとめておくように助言します。

<アクティビティ3> 共に暮らす仲間として

活動のねらい

人権作文を読み、日本人と外国人が、互いの違いを認め合い、共に住みよい社会を実現するために、必要なことやできることについて考えます。

活動の進め方

<準備> 資料②（片面版または両面版）

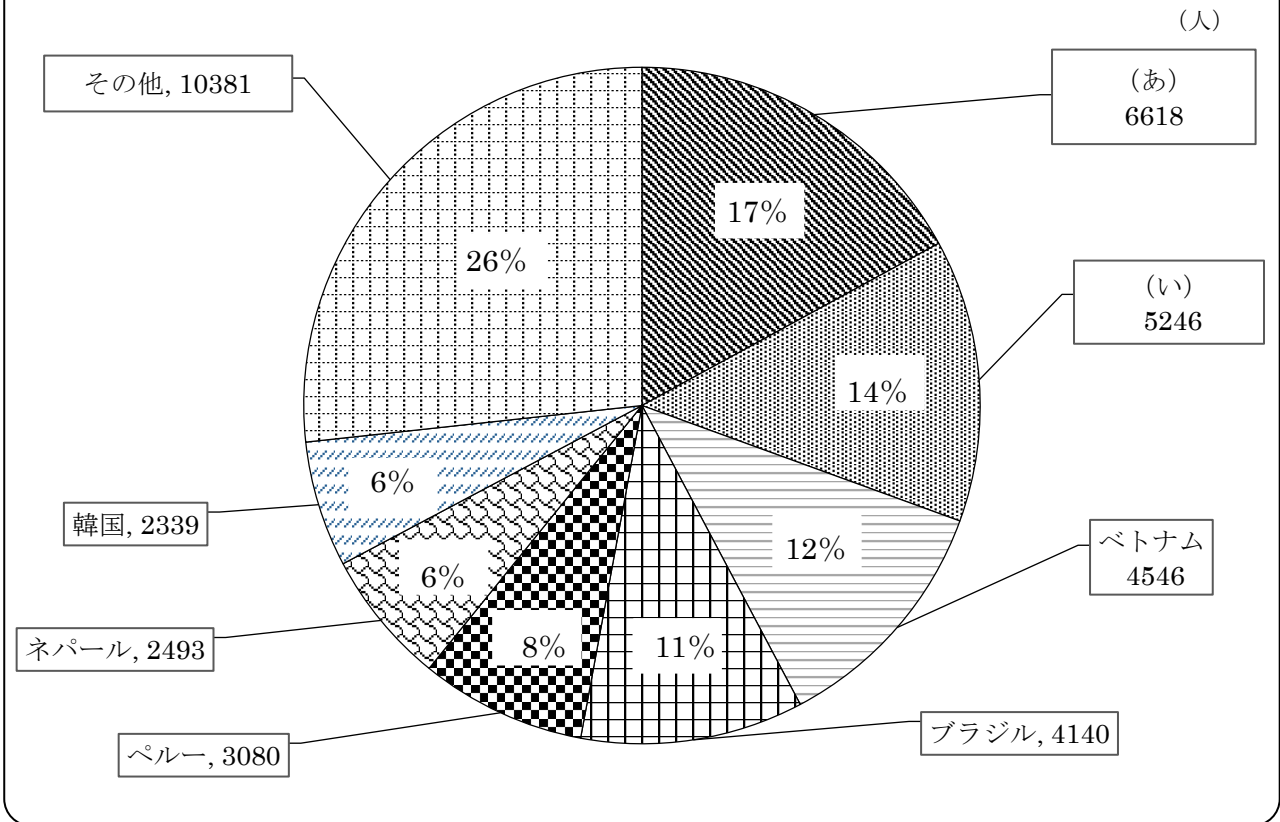
- 1 資料②の人権作文「だれもが笑顔でいられるように」を読み、感想を話し合います。
- 2 外国人と日本人が、互いの違いを認め合い、共に住みよい社会を実現するために必要なことを話し合います。
 - ・外国人がどんなことで困っていたか。
 - ・共に住みよい社会を実現するためには、自分に何ができるか。

実施の際のポイント

多文化の共生という視点を持ち、互いに尊重し合うため大切なことを考えてもらいます。そのため、「自治会としての立場」で考えたことから、「自分のできること」に考えを発展させ、より実践につなげられるように助言します。

栃木県の外国人登録者数のグラフ

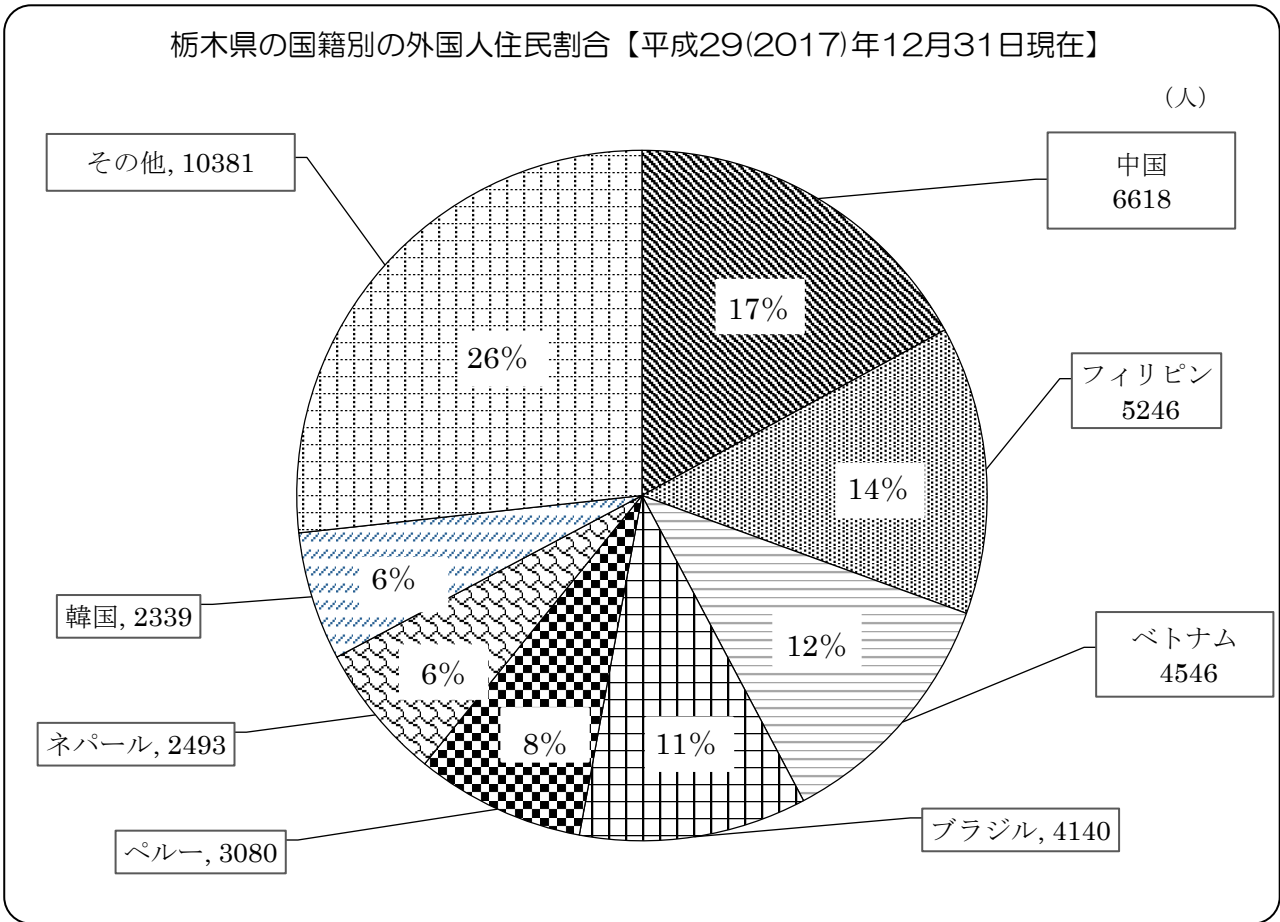
栃木県の国籍別の外国人住民割合【平成29(2017)年12月31日現在】



		平成9(1997)年	平成29(2017)年
順位	国籍	人数(人)	人数(人)
1	(あ)	3,322	6,618
2	(い)	1,870	5,246
3	ベトナム	201	4,546
4	ブラジル	8,949	4,140
5	ペルー	3,171	3,080
6	ネパール	20	2,493
7	韓国	2,954	2,339
	合計	24,581	38,843
	栃木県全体の人口	1,974,033	1,961,766

* 栃木県在住の外国籍の方の人数は、ここ5年間で9,000人以上増えました。県の人口に占める割合は約2%になります。また、県内に存在する外国人の国籍・地域数は112か国に上ります。

参考:「栃木県外国人住民数現況調査」(栃木県産業労働観光部国際課)を基に作成



		平成9 (1997) 年	平成29 (2017) 年
順位	国籍	人数 (人)	人数 (人)
1	中 国	3, 322	6, 618
2	フィリピン	1, 870	5, 246
3	ベ ト ナ ム	201	4, 546
4	ブ ラ ジ ル	8, 949	4, 140
5	ペ ル ー	3, 171	3, 080
6	ネ パ ー ル	20	2, 493
7	韓 国	2, 954	2, 339
	合 計	24, 581	38, 843
	栃木県全体の人口	1, 974, 033	1, 961, 766

*外国人の住民を国籍別にみると、中国籍の方は20年間で約2倍に、フィリピン国籍の方は約2.8倍、ベトナム国籍の方は、20倍以上に増加しています。市町によって、住んでいる方の国籍の割合には偏りがあります。

参考:「栃木県外国人住民数現況調査」(栃木県産業労働観光部国際課)を基に作成

「九つの解決策ランキング」をしてみよう

ある自治会では、外国人居住者が多く、生活上のトラブルが心配されていました。そこで、自治会は、日本人と外国人が共に尊重し合いながら生活するためにできそうなことを話し合い、先日の会議で「九つの解決策」を提案しました。あなたは、自治会としてどの提案を優先して取り組むとよいと思いますか？

1 自治会として優先して取り組むとよいと思う順に、下の提案をダイヤモンドの形に並べてください。

高

↑

優先順位

↓

低

1 ()

2 ()

2 ()

3 ()

3 ()


3 ()

4 ()

4 ()

5 ()

()の中には、下の提案の記号を記入します。



九つの解決策

<p>A 外国人向けの日本語教室、日本人向けの外国語教室を開き合う。</p>	<p>B ゴミ出しのルールを絵入りにしたり、外国語表記を加えたりして誰にでも分かりやすくする。</p>	<p>C 地域イベント（祭り等）に外国人の子どもへの参加を促し、一緒に親も参加してもらい交流をする。</p>
<p>D 地域に住む外国人家庭の子どもへの学力を保障するため、学習会を開く。</p>	<p>E 身近に住んでいる外国人に、積極的にあいさつや声かけをする。</p>	<p>F 地域に住む外国人を講師にして、母国の料理教室を開く。</p>
<p>G 住民同士の会議の際に、行政や支援団体に通訳を派遣してもらうようにする。</p>	<p>H 地域の回覧や広報紙を工夫し、外国人も読めるようふりがなを付けたり、外国語版を作成したりする。</p>	<p>I 地域に住む外国人と協力し、イベント（文化祭等）で国の様子がわかるコーナーを開設する。</p>

2 各自の考えを話し合いながら、グループとしての考えをまとめましょう。（別紙ワークシート③）

「九つの解決策ランキング」をしてみよう

1 グループで「九つの解決策」を話し合しましょう。それらのうち、上位三つの提案を決めましょう。

高
↑
優
先
順
位
↓
低

1 ()

2 ()

2 ()

()の中には
記号を、枠内には
キーワードを記
入します。

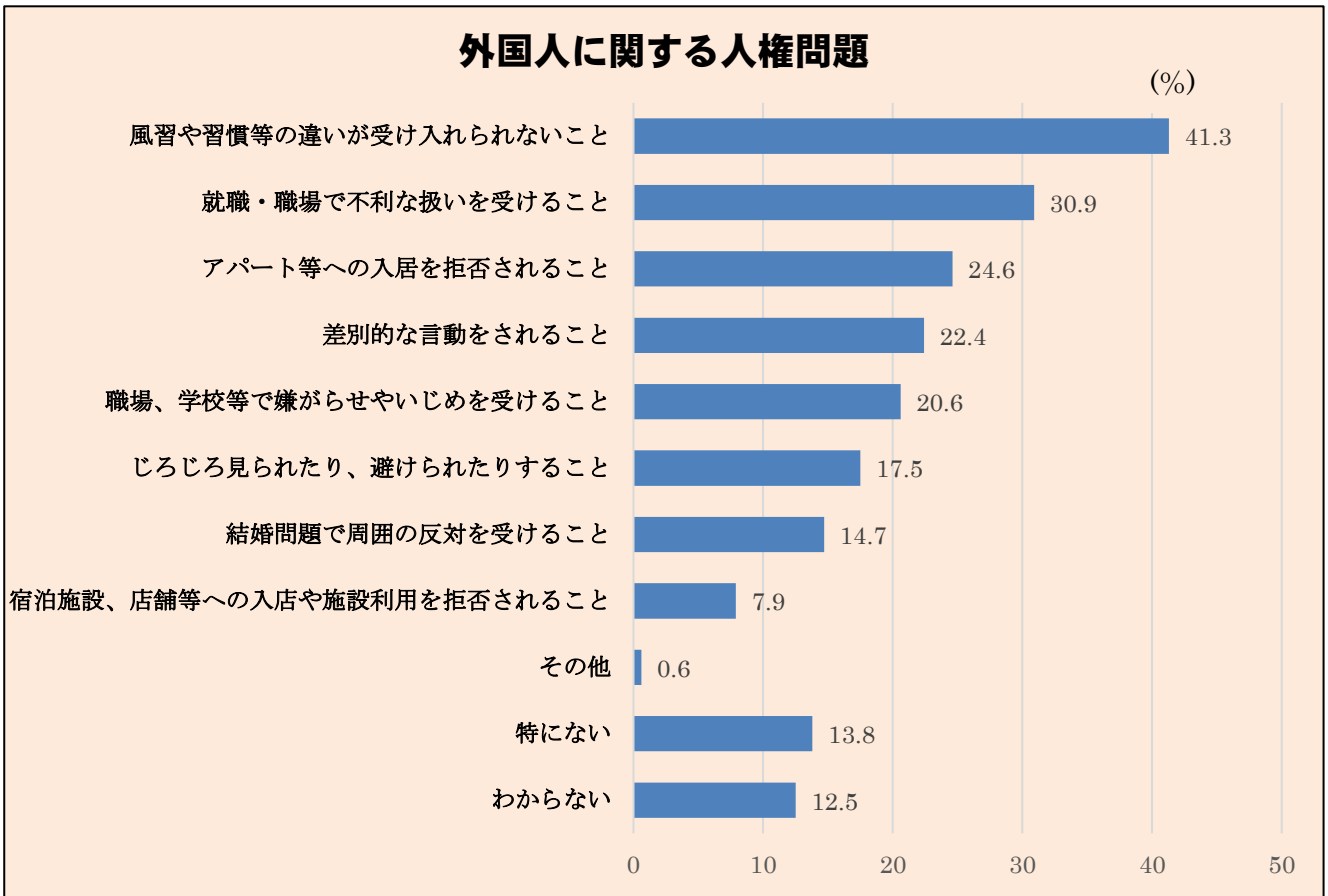
*提案「九つの解決策」の記号とキーワード

A 日本語教室・ 外国語教室	B ルールを絵入り・ 外国語表記に	C 子どもの参加 で、親とも交流
D 子どもの学習会 を開く	E 積極的にあいさ つや声かけ	F 母国の料理 教室
G 通訳を派遣 依頼	H 回覧や広報紙を 工夫	I 国の様子が わかるコーナー

2 上記三つの提案を選んだのは、なぜですか。理由をまとめましょう。

資料①

日本に居住している外国人に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思うか(複数回答)



「人権擁護に関する世論調査」

この調査は、全国から統計的に選ばれた数千人の方々を対象に、調査員が訪問して面接によって行われます。目的は、人権擁護に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とするためです。

調査項目は、

- (1) 人権問題について
 - (2) 主な人権課題に関する意識について
 - (3) 人権課題の解決のための方策について
- などがあります。

参考:「人権擁護に関する世論調査」(内閣府政府広報室)を基に作成

「だれもが笑顔でいらねえのよ」

「早くしろよ。いつまで待たせるんだ！だから外人は使えないんだよ。」

周りにいた人たちがみなに聞こえぬ声の音で、男の人が言いました。

その言葉を聞いた時、私は「えっ。」と思い、一瞬その場から動けなくなりました。言われた相手はスーパーの店員さん、研修中と書かれた名札を見て、中国の方だと分かりました。顔を下に向け、黙ってレジを打ち続けていました。

これは、家の近くのスーパーで私が買い物をしていた時のことです。ちょうどお客さんが混む時間帯で、レジ前には長い列ができていました。なかなか進まなかったその時、私の前に並んでいた男の人が、店員さんに向けて言ったのが、この言葉でした。店員さんの顔からは笑顔が消え、ただ黙々とレジを打っていました。会計が終わると、男の人は、

「チー！時間の無駄。自分の国で働けよ。」

レジ打ちをこめて帰っていきました。店員さんは、

「ありがとうございました。」

と頭を下げていました。私は、ただその様子を見ているだけで、何もするまいかと感させませんでした。

「ごらっごらっませ。」

と言われ、私は、はっとしました。私の番になっていました。一つ一つ丁寧にレジを打ち、品物をかごに入れてくれました。他の店員さんと同じように、一生懸命働いている若い中国人のお姉さんです。何となく表情は沈

んでいるように見えました。私もずっと気まずい思いをしたまま、会計を終えてスーパーを出ました。

家に帰り、店員さんの顔と、あの男の人が言った「外人は使えない」の言葉が頭から離れませんでした。人を差別する場面を目のあたりにし、何とも言えない気持ちでした。あまのにも混んでいて、あの男の人はいらだちでいていて言ってしまったのかも知れません。だからと言って、一生懸命働いている店員さんに怒る理由はありません。外国の人だというのが日本人であることが、同じ人間なのです。あの言葉を投げかけられた店員さんは、ものすごく心が傷ついたと思います。言葉や文化が違っても、差別を受けて「悲しい」と思う気持ちに違いはありません。

「日本人は親切だ」と、日本を訪れた外国人の人たちが言つのをよく耳にします。私も、日本人は心優しく、調和を大切にしている人が多いと思っていました。それだけに、日常の中でのこの出来事にショックを受けました。

最近、多くの外国人の人たちが様々な場所で働いているのを目にするようになってきました。年々増えているように思います。私たちの生活の中で、外国の人と接する機会が当たり前になってきました。しかし、その中で、見た目だけで判断し、むねむね言葉、ふるまいで外国人の人を傷つけているのではないかと感じています。私が見たスーパーでの出来事も、相手を温かく見守る心、気遣いの心をもっていれば、あのような言葉は、口から出なかつたはずだと思います。人と人が関わり合いなから生きていくためには、この優しさや気遣いが大切だと私は思うのです。お互いの立場を尊重して理解し合おうという、よりよい社会になっていこうのだと思います。

2020年には、オリンピックが開催される日本。ま

ます世界から注目を浴び、外国人の人たちもたくさん日本にやってくるのは幸いです。」日本は世界一「人に優しい国だ。」と心から言えるようになってほしい、そう私は願います。そのためにも、私たちは、いつでもどこでも誰にでも、思いやりをもって接することが大切なのだと思います。

あの出来事の後、私はそのスーパーをよく利用しています。そういう時、中国人の店員さんをつい探してしまいます。店員さんは、あの時と同じように、レジ担当で、いつも一生懸命仕事をしています。ただ違つのは、研修中の札がなくなり、笑顔であること。先日、その店員さんのレジに並びました。

「ごらっごらっませ。」

と元気に、笑顔で挨拶してくれました。レジを打っている最中、

「これはどこを打てばいいんですか。」

と店員さんに尋ねると、隣のレジの担当の人が、優しく教えてくれました。

「分かりました。ありがとうございました。」

と、このこと笑った店員さんの表情は、とてもおだやかでした。私も心がなんだか温かく感じました。会計が済み、

「ありがとうございました。」

と、ごきぎりの笑顔で、私も笑顔で店員さんを見ました。

「人に優しくなつてきたら、そいつの笑顔がずっと続きますように。」と思いました。

平成二十九年度栃木県教育委員会

人権に関する作文 最優秀賞作品

佐野日本大学中等教育学校 牧野 未歩 さん